(特非) えひめグローバルネットワーク

モザンビークにおける ユース中心のSDGs達成に向けた インターナショナルESD

ひろげる助成

2年目

実 践

セミナー開催 11回

ESDエコツアー参加者

7人

今年度計画の達成度

75%

目標達成度

70%



理 艇

モザンビーク共和国・シニャンガニーネ村では、 ①村で適切に処理できないゴミが放置されている ②十分な教育を受ける場がなく、生活の質の改善を 図ることができていない

目核

ユース世代を中心に、コミュニティラーニングセンター(CLC)をESD拠点として、ごみ回収活動の習慣化、コミュニティフォレスト整備、ユース交流による学びあいを行う。

活動内容と成果

●CLC拠点で村人を対象としたセミナーを毎月開催した。公共スペースのごみの量・種類の把握を行い、公民館でごみの分別を行うための啓発を行うとともに、循環型社会構築のための研修プログラムを実施した ●コミュニティフォレストづくりのため栄養価の高いモリンガの育苗を行い、コミュニティフォレストとなる土地への植林を実施した ●ESDエコツアーを試験的に実施し、大学生2人、モザンビーク人1人を含む7人が参加し、都市部のごみの状況や村の自然環境について知り、持続可能な社会づくりについて考えを深めた



苦労した点と工夫した点

■苦労した点

モリンガの生育状況について個体差がみられた。コミュニティフォレストとして運営していくために知識を身につける必要がある。

■工夫した点

モリンガの生育に、リサイクルポット としてペットボトルの下部を使用。水 の蒸発量が減少し、水の使用量を抑え る工夫ができた。

|活動地域 | 一 モザンビーク

〒790-0803

愛媛県松山市東雲町5-6 電話: 089-993-6271 E-mail: wakuwaku@egn.or.jp

http://www.egn.or.jp



今後の 展望 ユースの参加・参画を踏まえ、様々な「学び」と「実践」のサイクルができつつある。 CLC活動を基盤としたアソシエーション「TIYISELANI」が立ち上がり、青年層の リーダー的人材が育ち始めている。